

令和3年9月3日（金）

新型コロナウイルス感染症、感染報告「第4報」

社会福祉法人 筑峯学園 理事長 岡野 光宏

当法人の運営する福祉型障害児入所施設「筑峯学園」におけるクラスター感染について第1報～第3報で途中経過をお知らせしました。その後、園内の感染状況もおさまり新たな罹患者発生もなくなったことから、9月2日（木）をもって終息との判断が管轄保健所より下されましたのでご報告申し上げます。

8月16日（火）の最初の陽性者確認後、19日のPCR検査により集団感染となりご心配をおかけしましたが、職員が一丸となつての感染拡大防止と関係各位皆様のご理解とご協力により、発生以来18日間にて終息に至っております。その間、物心両面に渡り、関係各位や関連機関の数多くの方々よりご支援や励ましのお言葉を頂戴しました。職員一同、心より感謝申し上げます。また事態発生後の保健所及び茨城県障害福祉課様のご指導ご支援、つくば市よりの迅速な衛生用品提供のご協力にも御礼申し上げます。

感染者は、利用者33名と職員6名、計39名で、いずれも軽症でした。利用者は施設内療養、職員は自宅やホテル療養を経て順調に回復しております。

保護者の皆様におかれましては終息まで心配でたまらない日々であったと思います。私もこの報告をできる事を嬉しく思います。施設内療養の中においても子供達は仲良くそれなりの自治をつくり楽しく生活ができた様です。子供達の逞しさに励まされた思いもありました。

当法人では、新型コロナウイルス感染症発生以来、感染予防には努めてきましたが、クラスター発生を防止出来ず、残念でなりません。今回の経験を教訓に、反省改善をすべき諸点を精査し、今後も更なる感染防止体制強化に力を入れてまいります。

法人ホームページを閲覧の皆様におかれましては、当法人事業運営へのご理解とご協力を、今後とも賜りますようお願い申し上げます、終息の報告とさせていただきます。

以下、第3報以降、終息に至るまでの経過についてご報告致します。

9月1日（水）

・陽性者となり自宅療養中の職員2名より、本日にて療養期間終了するとの指示が保健所よりあったとの報告がある。9/2より復帰予定とする。

9月2日（木）

- ・陽性者となった利用者1名の療養期間が本日で終了する。
- ・職員2名が、陽性判明後の自宅療養が終わり勤務に復帰する。
- ・保健所より、本日クラスター終息の判断を伝えられる。